



平成25年10月17日

各 位

上場会社名 日東化工株式会社
 代表者 取締役社長 高瀬 宗教
 (コード番号 5104)
 問合せ先責任者 経営管理室長 小平 英希
 (TEL 0467-74-3111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年4月26日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,600	50	40	30	0.78
今回修正予想(B)	5,108	5	0	△5	△0.13
増減額(B-A)	508	△45	△40	△35	
増減率(%)	11.0	△90.0	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	4,850	29	20	17	0.45

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,600	150	130	105	2.73
今回修正予想(B)	10,600	85	70	50	1.30
増減額(B-A)	1,000	△65	△60	△55	
増減率(%)	10.4	△43.3	△46.2	△52.4	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	9,580	73	57	45	1.19

修正の理由

当第2四半期累計期間の業績について、売上高につきましては、受託生産品であるゴムコンパウンド及び高機能樹脂コンパウンドにおいて、自動車関連を中心に受注が好調に推移した結果、前回予想を上回る見込みとなりました。一方、利益面につきましては、自社製品の販売が伸び悩み、相対的に利益率の低い製品の構成比が増加したことに加え、用役費の高騰によるコストの増加等の影響もあり、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回予想を下回る見込みとなりました。なお、平成26年3月期通期業績予想につきましても、売上高につきましては、ゴムコンパウンド及び高機能樹脂コンパウンドを中心に増収が見込まれるものの、利益面におきましては、自社製品の収益が不確実となっている状況および当第2四半期累計期間の業績予想を受けて、前回予想を修正いたします。

※上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上